

平成 20 年 12 月 9 日

各 位

会社名 フィールズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 大屋 高志
(JASDAQ コード番号 2767)
問合せ先 執行役員 社長室長兼
IR・広報室長 畑中 英昭
(電話 03-5784-2111 (代表))

子会社の解散及び清算に関するお知らせ

当社は、平成 20 年 12 月 9 日開催の取締役会において、下記の通り、当社の 100%子会社である株式会社シンクアーツを平成 21 年 1 月 6 日付で解散し清算することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 解散及び清算に至った経緯

当社は、従来から市場環境の変化を予測し、独立系最大手の流通企業としての強みであるマーケティング力やファブレス企業として培った企画力を活かして、ゲーム性、エンタテインメント性に優れた商品の企画・開発を鋭意進めるとともに、デジタルコンテンツの重要性を企業競争優位性構築の基盤と捉え、パチンコ・パチスロ分野で活用できるエンタテインメント性の高い著作権（商品化権）や新たな顧客層を創造するコンテンツの取得・創出・育成を目指して幅広いエンタテインメント分野に進出しています。

また、当社グループは、当期より 10 年後のあるべき姿の実現と持続的成長を目指した 5 ヶ年中期経営計画をスタートさせています。中でも、グループ事業戦略については「優良コンテンツの発掘・育成・活性」を成長基本方針に、クロスメディアビジネス戦略として、①パチンコ・パチスロ化のための優良著作権の取得推進、②マルチユース展開による収益拡大、③各メディアへの積極投資による一次コンテンツの創出を推進する一方、事業ポートフォリオの再構築も進め、グループシナジーの最大化を目指しています。

株式会社シンクアーツは、平成 18 年 4 月に当社 100%子会社となり、ゲーム・フィールドの一翼を担い、ゲームソフトウェア及びオンラインゲームタイトルの受託開発並びにパチンコ液晶部分の開発を推進し、さらなる事業領域の拡大へ向けて積極的に努めてまいりました。

しかしながら、同社を取り巻く市場環境は厳しく、当社では同社関係先等への事業売却・事業譲渡等を重ねて検討してまいりましたが合意に至らず、また、今後の単独での短期的な収益改善は困難と判断し、将来を鑑みグループ経営投資の効率化及び最適化を図るため、同社を解散し清算することといたしました。

2. 株式会社シンクアーツの概要

- (1) 商 号 株式会社シンクアーツ
- (2) 代 表 者 代表取締役社長 飛田 伸一
- (3) 本店所在地 東京都渋谷区円山町 3 番 6 号
- (4) 設 立 年 月 日 平成 13 年 12 月 27 日
- (5) 主な事業内容 コンピュータソフトウェアの企画・制作・販売
- (6) 資 本 金 10 百万円
- (7) 決 算 期 3 月 31 日
- (8) 株 主 構 成 フィールズ株式会社 100%

3. 解散及び清算の日程

- 平成 20 年 12 月 9 日 当社取締役会における同子会社の解散及び清算決議
- 平成 21 年 1 月 6 日 株式会社シンクアーツにおける臨時株主総会解散決議（予定）
- 平成 21 年 3 月 末 同子会社清算終了（予定）

4. 今後の見通し

当該子会社の解散及び清算による当社の損益への影響額については、継続して会社資産の売却を交渉していることやその他の様々な要因によって変動する場合がありますが、現時点では、特別損失として連結では約 5 億円、個別では約 3 億円の子会社清算損を見込んでおります。

なお、通期の見通しにつきましては、本件の進捗並びに各事業の進捗等を精査の上、詳細が確定次第お知らせいたします。

以 上